

2025 年 4 月 9 日

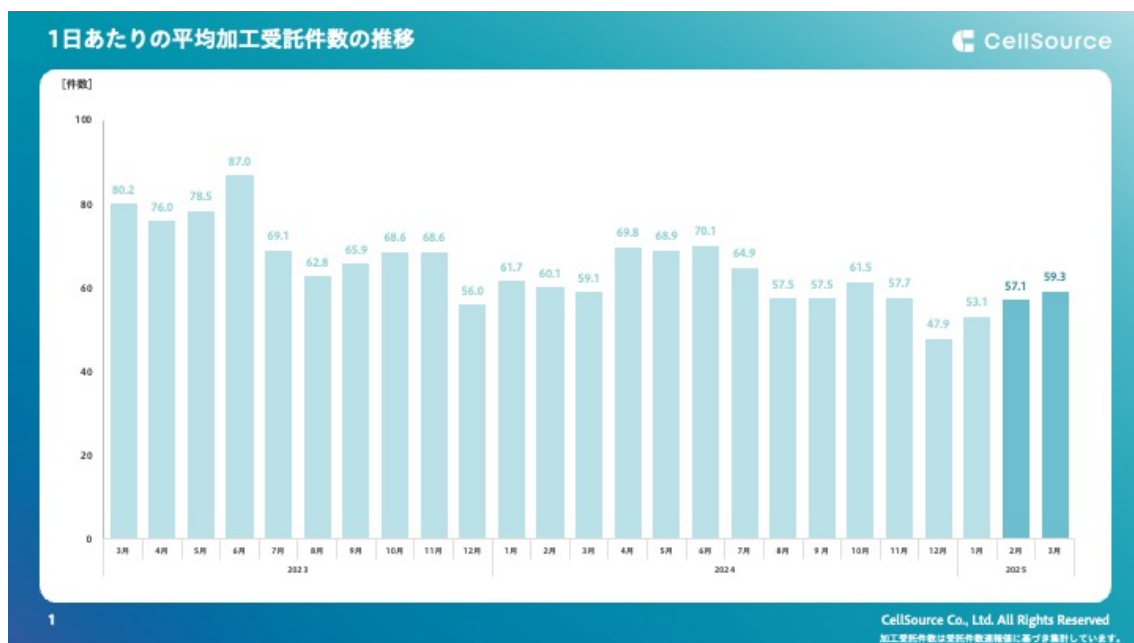
各 位

会社名 セルソース株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 澤田 貴司  
 コード番号 4880 東証プライム  
 問合せ先 執行役員 コーポレート本部長  
 伊賀 智洋  
 TEL 03-6455-5308

## 2025 年 10 月期 3 月度月次 KPI 速報

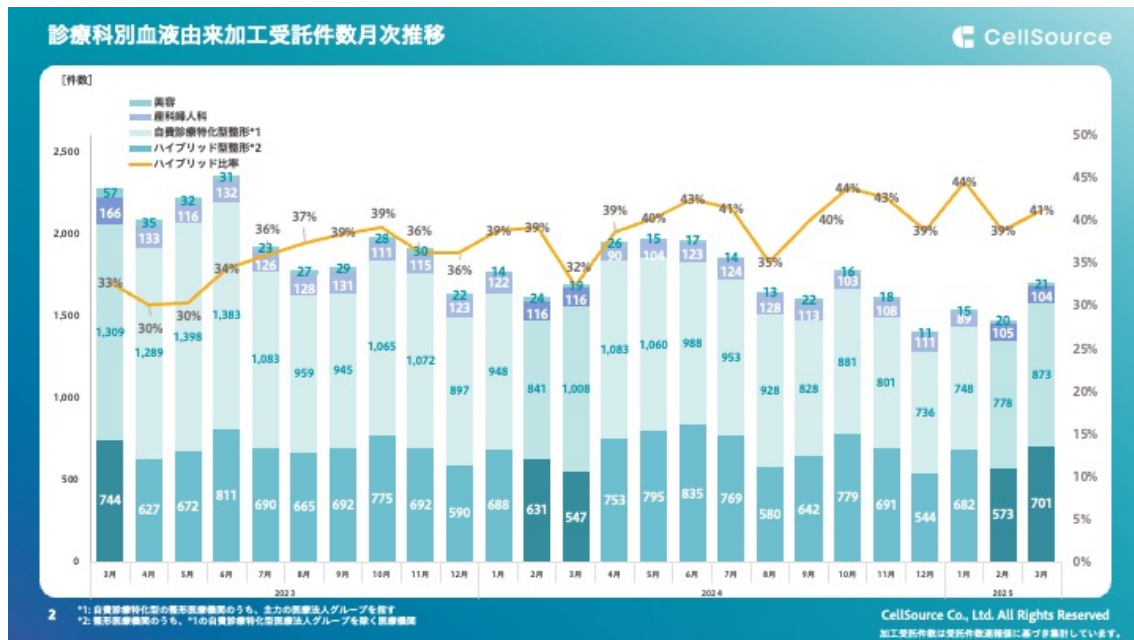
2025 年 10 月期 3 月度の当社加工受託サービスに係る KPI と解説を以下の通りお知らせいたします。なお、数値は速報値であるため、四半期報告等で修正される場合があります。

### 1. 1 日あたりの平均加工受託件数の推移



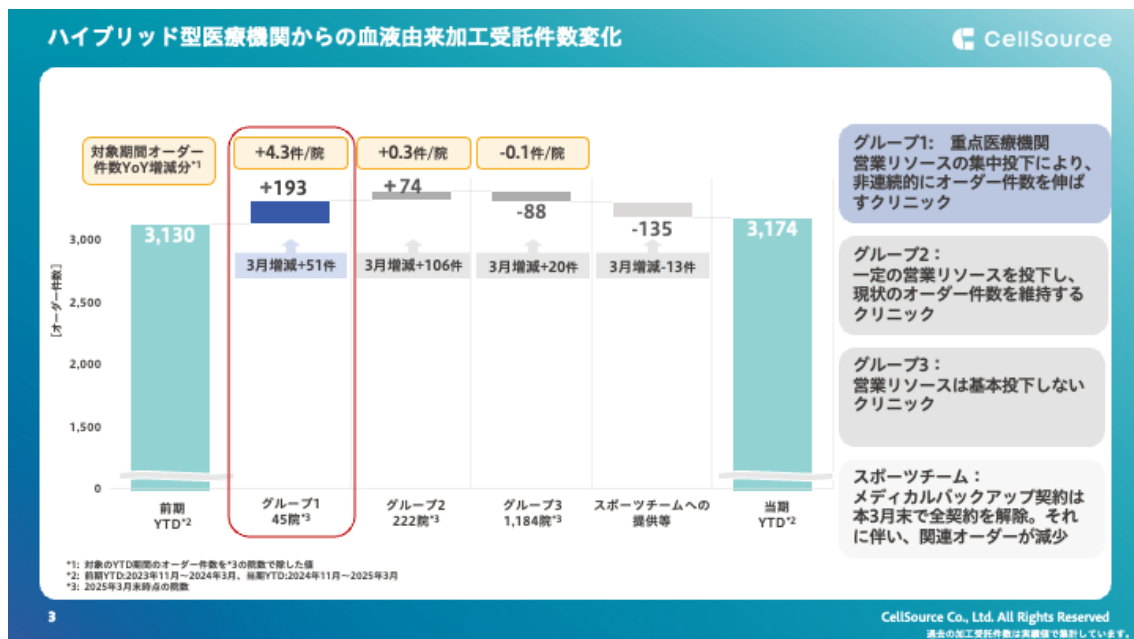
- 自費診療特化型整形向けとハイブリッド型整形向け共に復調し、2025 年 3 月の、「1 日あたりの平均加工受託件数」は 59.3 件。血液由来加工受託件数と脂肪由来幹細胞加工受託件数共に、1 日あたり平均は 3 ヶ月連続増加した。

## 2. 診療科別血液由来加工受託件数月次推移



- 2025年3月の診療科別血液由来加工受託件数は、自費診療特化型整形向けが前月比12%増の873件、ハイブリッド型整形向けが22%増の701件となった。
- ハイブリッド型整形の多くは休日診療を実施せず、営業日数と平日数がほぼ連動する。3月は平日数が多かったことが、ハイブリッド型整形向けの加工受託件数増加に一定の寄与をした。ハイブリッド型整形向けの受託件数の詳細分析は後述する。
- 自費診療特化型のオーダー数は昨年8月頃までの水準に回復した。その要因分析を進めるとともに、再現性の高い形でオーダー数増加を医療機関とともに目指す。
- 産科婦人科・美容については特筆事項なし。

### 3. ハイブリッド型医療機関からの血液由来加工受託件数変化



- 重点医療機関で構成される「グループ1」は、これまで進めてきた「リソース集中投下」が着実に成果を上げている。今後4月以降もこれら重点医療機関に向けた施策を継続し、更なるオーダー件数伸長を目指す。
- 一定の営業リソースでオーダー件数維持を目指す「グループ2」は、2月に比べて月間アクティブ率（当該月に1件以上のオーダーがあった医療機関の比率）、アクティブ医療機関あたりオーダー数共に改善した。「グループ2」は安定的にオーダーを出している医療機関であり、引き続き事業の安定基盤と位置付ける。
- 約1,200院が属する「グループ3」は、営業リソースを基本的に投下しないながらも、前期比ほぼ横ばいで推移している。
- 新規提携医療機関も自然流入で継続的に増加しており、3月は単月で14院の増加となった（当期累積+41院）。この中には提携先としてポテンシャルの高い医療機関も含まれており、ここから新たな「グループ1」・「グループ2」として取引出来る医療機関が増えれば、全体のオーダー件数底上げに繋がると考えられる。
- 「スポーツチームへの提供等」を除けば、前期比で+5%程度の伸びを示しており、「グループ1」のオーダー数増を中心に施策の効果は想定通り発現している。

#### 4. その他アップデート：動物再生医療で保有する特許出願を譲渡

動物再生医療で保有する特許出願を譲渡

CellSource

動物再生医療で保有する特許出願を譲渡し、譲渡益をQ2に計上予定  
「セルソースビジョン」実現に向けた経営リソース配分の最適化を加速

|         |                                                                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 案件概要    | <ul style="list-style-type: none"><li>譲渡対象：イヌ血小板由来成長因子（cPGF）療法に関する特許出願の持分99%</li><li>譲渡先：アニコム先進医療研究所株式会社</li></ul>                                           |
| 取引背景    | <ul style="list-style-type: none"><li>動物再生医療技術研究組合（PARM）で動物医療における再生医療エビデンス構築と製造技術に関わる研究を推進</li><li>アニコム先進医療研究所が運営するアニコムどうぶつ病院グループの各動物病院にてcPGF療法を提供</li></ul> |
| 案件ハイライト | <ul style="list-style-type: none"><li>動物医療への需要や期待が高まる中、高い治療ニーズに応えるため、最適な運営者に特許出願を譲渡</li><li>「セルソースビジョン」に基づく経営リソース配分の最適化の一環。譲渡益は2025年10月期第2四半期に計上予定</li></ul> |

anicom medical  
アニコム先進医療研究所株式会社

4

CellSource Co., Ltd. All Rights Reserved

- 4月4日に開示の通り、動物再生医療で保有する特許出願を譲渡し、譲渡益を第2四半期に計上予定。「セルソースビジョン」実現に向けた経営リソース配分の最適化を加速中。

#### 【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて100,000件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

ホームページ：<https://www.cellsource.co.jp/>  
IRライブラリ：<https://www.cellsource.co.jp/ir/documents/>  
公式note：<https://note.cellsource.co.jp/>  
IRに関するお問い合わせ：[https://www.cellsource.co.jp/contact/index\\_ir.html](https://www.cellsource.co.jp/contact/index_ir.html)

以 上